

3. 注意が必要な変化



だけど、いつか自分が本当に認知症になって、孫に嫌われるかもと思うと…。つらいのう。

そうですね。
まずは、少しでも気になったらすぐ病院に行くことが大切です。



◎早めに受診することのメリット◎

○**進行を遅らせる**ことができる

アルツハイマー型認知症は、お薬で進行を遅らせることができます。
早い段階から使い始めることで効果があります。

○**BPSDを抑える**ことができる

妄想、不眠、攻撃的な言動、うつ状態などのBPSDを抑える薬もあります。

また、接し方などの助言を得ることもできます。

○**早期治療で改善できる病気がある**

認知症と似た症状を引き起こす病気(正常圧水頭症、慢性硬膜下血腫など)があり、これらは早期診断し、早い段階で治療することで症状の改善が可能です。



そうか！**治せる場合もある**んだな！
完全に治せないとしても、症状は軽ければ軽いほどいいかもものう。

「あれ？」と思っても、なかなか受診しなかったり、家族も本人に気を遣って受診を先延ばししたりするかも知れませんが、それは絶対に良くないです。
迷ったら、すぐに地域包括支援センターに相談してくださいね！！



うーん。ウチの家族はみんなおおざっぱだからなあ。
変わったことがあっても「あれ？」って思わないかもな。
どこに気をつければいいかのう？

それじゃあ、**注意が必要な症状と、家族が気づきやすい初期症状**をご紹介しますね。



家族が気づく4つの初期症状

- ① 同じことを言ったり聞いたりするようになった。
- ② 物の名前が出てこなくなった。
- ③ 置き忘れやしまい忘れが目立つようになった。
- ④ 興味や関心を示さなくなった。



注意が必要な10の変化

- ・何回も同じことを尋ねたり、言ったりする。
- ・よく知っている人の名前を覚えていない。
- ・住所や電話番号を覚えていない。
- ・計算やお金の勘定ができない。
- ・周りの状況、物事の善悪などの理解や判断ができない。
- ・今日は何月何日かがわからない。
- ・場所の見当がつかず道に迷ったりする。
- ・簡単な事柄や質問の意味がわからない。
- ・普通に会話ができない（話が通じない）。
- ・好きだったことをやらなくなった。



よし！！わかったぞ。
気になったらすぐ受診！！だな。
受診する時はどんなふうに話したらいいのかな？

早期受診の大切さ、わかってくれましたか！？
それじゃあ、受診する時の注意事項もぜひ覚えてくださいね。
お医者さんに伝えるべき内容はたくさんありますよ。
メモを用意していくことをお勧めします。



まとめておきたい内容

- 本人の経過
(いつからどんな症状や出来事がどのくらい続いているのか等)
- 本人や家族が困っていること、求めていること
- ある場合は、介護保険認定結果(介護保険証を持参しましょう)
- これまでに本人がかかった病名、現在治療している病名
- 本人が飲んでいる薬(お薬手帳を持参しましょう)





ところで、ワシは違うけど、一人暮らしだったり、高齢者夫婦だけだったりするお宅もあるじゃろ？
そういう人たちは早めの受診って難しくないか？



いふいふ。実は平成29年3月から外ヶ浜町では
認知症初期集中支援推進事業っていうのをやってるんですよ。



なんじゃ、それは？

○外ヶ浜町認知症初期集中支援推進事業

窓口：地域包括支援センター **22-3380**

認知症初期集中支援チームを設置しました。
複数の専門職が対象者やその家族を訪問し、本来受けるべき医療やケアに引き継ぐまでの初期の支援を集中的(概ね6ヶ月)に実施する事業です。

支援の対象者：○40歳以上で在宅生活

○認知症または認知症が疑われる人

○医療介護サービスを受けていない人、中断している人

※ 詳細は地域包括支援センターにお問い合わせください。



外ヶ浜町初期集中支援チームのメンバーは、

- ・地域包括支援センター職員(保健師3名、社会福祉士1名)
- ・専門医(中野脳神経外科・総合内科クリニック)
- ・薬剤師(日本薬科大学 薬学部薬学科 教授)

合計6名で構成されています。

地域包括支援センターは、町内の介護保険事業所や病院、民生委員児童委員の皆さん等と定期的に連絡を取り合い、**情報を共有**しています。

もし、対象者と思われる人がいた場合は、私たちのところに情報が入るようになっているので、決して無理強いはしませんが、**こちらから訪問して受診を勧める**こともあります。



ほう。それじゃあ、心配な人を見つけたら
まずは**地域包括支援センター**に連絡すればいいんじゃないな。

そうですね。まず情報ももらいたいです。
例えば、訪問されるのを嫌がりそうな人であっても、私達の方で
いろいろと方法を考えて柔軟に対応することもできますからね。
なんとかご協力をお願いします。

